

福まち通信

第11号

発行 令和4年2月20日

発行責任者 センター長

にしおか会館 4条5丁目8-21

TEL・fax 854-0537

大雪と寒さの直撃、そして、オミクロン株の感染急拡大の追い打ちと、異常続きの今年の冬も、暦の上では春。雪解け時期まで、もうしばらくの辛抱ですね。

コロナ感染はもとより、日頃の健康管理には十分ご注意ください。

毎月3日は「見守りの日」です。コロナ感染に気を付けながら、一人暮らしの方のサポートをいつも心掛けて行きましょう。

2月の行事

- 3日(木) 札幌市「見守りの日」
- 8日(火) 代表推進員会議 中止
- 11日(金) イオンの日
- 15日(火) 「西岡げんきランド」
- 28日(月) 役員会議

3月の行事予定

- 1日(火) 「西岡げんきランド」
ひなまつり
- 3日(木) 札幌市「見守りの日」
- 8日(火) 代表推進員会議
- 8日(火) 活動調整員連絡会議 中止
- 11日(金) イオンの日
- 15日(火) 「西岡げんきランド」
おわかれ会
- 31日(木) 役員会議

☆「コロナ川柳コンテスト」作品募集中!

～〆切日は3月8日(月)までに延期しました!～

コロナ禍が続く中、この間の様々な思いや体験などを川柳に託しての「コロナ川柳コンテスト」を実施し、作品を募集中です。このところ、続々と作品が届けられています。

◇応募期間を3月8日(月)まで延期します!

新型コロナの感染につきましては、「まん延防止等重点措置」が道内一円に適用されてきましたが、感染状況が高止まりしているため、さらに、3月6日(日)までの延長が決定しました。

これらを踏まえ、川柳作品の応募期間を3月8日(月)まで延期することといたしました。

◇豪華賞品を用意しています!

応募作品は、厳正、公正な審査の上、優秀賞や佳作などの優秀作品を選定し、豪華賞品を贈呈いたします。是非、気軽にご応募ください。

◇作品審査の選者が決まりました。

次の方々に選者をお願いし、公正、厳正な審査をお願いすることといたしましたので、お知らせします。

選者 6名 (敬称略)

- 西岡地区福祉のまち推進センターセンター長 押木 正康
- 豊平区社会福祉協議会事務局次長 西川 圭
- 西岡まちづくりセンター所長 保木 千史
- 西岡みつば町内会代表推進員 米田 一邦
- 西岡二区あかしや町内会代表推進員 上村 真代
- 西岡地区福祉のまち推進センター副センター長 大友壽子

なお、優秀作品については、決定次第、受賞者にお知らせいたします。

また、優秀作品、及び受賞者などは、別途、「福まち通信」「センターだより」で皆さまにお知らせいたします。

☆新型コロナ感染状況～「まん延防止等重点措置」が延長されました～

感染増加は、ピークアウトしつつあると言われてはいますが、依然、高止まり状況で、札幌市をはじめ道内一円の「まん延防止等重点措置」の適用期間が、2月20日(日)までの期限から、さらに3月6日(日)まで延長されることとなりました。

◇感染力が強いオミクロン株は、子どもへの感染拡大により、家庭内感染が増加し、身近に感染が及ぶなど、不安な状況が続いています。

◇オミクロン株は軽症で済むとの見方が一般的ですが、感染拡大が、高齢者に及ぶと重症化するリスクが避けられません。引き続き十分な警戒が必要です。

◇やはり、一人一人の基本的な感染予防対策を心掛けることが最も大切です。

- マスクの着用
- 手洗いの励行
- 「3密」の回避
- 飲食は黙食を励行
- 換気の実施

◇また、高齢者(65歳以上)への3回目のワクチン接種が始まりました。早めに接種の検討をお願いします。

☆冬の路面は滑ります!～足もとに注意しましょう～

外出の際は、足もとに気を付けましょう!

- 小幅に、しっかりと歩く
- 両手に物をもたないこと
- 帽子を被ること
- できればリュックを使用
- 滑りやすい場所は、特に気を付ける、できれば避けることも
 - ・横断歩道の切れ目 — 渡りはじめと終わりの部分
 - ・ロードヒーティングなどの切れ目
 - ・タイル張りの地下街や建物
 - ・バスやタクシーの乗り場